

## 実践栄養学研究セミナー（ファーストステップ編）

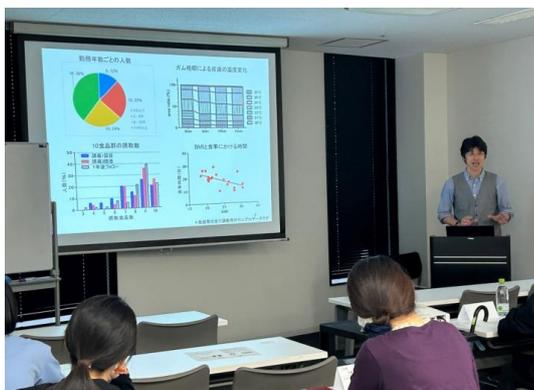
2024年6月30日（日）10時30分から16時（ウイंकあいち 1006 会議室）

- 1)はじめに
- 2)講義・座談会「分からないことを見る化してみよう」
- 3)パソコン演習「データをまとめてみよう」

1)では、セミナー参加者15名に対して、日本栄養改善学会 理事長 兼 東海支部会支部長の塚原丘美先生からセミナーの開催の挨拶が行われ、高橋圭先生(名古屋文理大学)からセミナーの流れについて説明がありました。



2)の講師は高橋圭先生でした。普段の業務で困っていることやデータを「見える化」することで、業務の評価や改善点を見つけやすくなることに加え、研究発表の構成、論文(先行研究)の検索方法や注意点について説明がありました。次に、これから研究を行うに当たって①倫理的配慮、②研究の流れ、③統計処理の活用についての説明がありました。最後に、講義を踏まえて参加者と講師がグループに分かれて座談会を行いました。参加者がそれぞれ日常業務で困っている内容や調べてみたい事柄などについて話し合い情報を共有しました。



3)の講師は松下英二先生(名古屋学芸大学)でした。今回はファーストステップ編として統計ソフトではなく、エクセルを用いた演習を行いました。「ブロードストリート事件」をテーマとしたサンプルデータとワークシートを用いて変数と尺度、記述統計量の求め方、P値について、検定手法の選択などの説明がありました。また、統計ソフトについての説明などもありました。



セミナー終了後に実施した参加者へのアンケートにおいて、全ての参加者から「満足」・「どちらかと言えば満足」の評価をいただきました。また、10月と11月に予定している初級編（愛知県栄養士会との共催）への参加意欲で「強く参加を希望する」と「どちらかと言えば参加したい」が8割を超える結果となりました。

(文責 実践栄養学研究セミナー講師一同)